

令和7年度 第7回 安城更生病院治験審査委員会(第302回) 会議の記録の概要

開催日時	令和7年11月19日(水) 16:32~17:00
開催場所	愛知県厚生農業協同組合連合会 安城更生病院 第13会議室
出席委員名	小口武、羽田勝彦、富田康裕、万塩裕之、速水一夫、犬塚齊、近藤慎哉、柚原明日香、外部委員2名
議題及び審査結果を含む主な議論の概要	<p>【新規依頼の審査(治験および製造販売後臨床試験)】</p> <p>特になし</p> <p>【継続の審査】</p> <p>1)アツヴィ合同会社の依頼による急性骨髄性白血病患者を対象としたベネトクラクスの第Ⅲ相試験(申請番号2019-03)</p> <p>審査内容: 治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。</p> <p>審査結果:承認</p> <p>2)CSL ベーリング株式会社の依頼による造血細胞移植患者を対象とした移植片対宿主病の予防におけるα1-アンチトリプシンの第2/3相試験(申請番号2021-05)</p> <p>審査内容: 治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。</p> <p>審査結果:承認</p> <p>3)ネフローゼ型膜性腎症に対するリツキシマブ(遺伝子組換え)の有効性及び安全性を検証する多施設共同プラセボ対照無作為化二重盲検並行群間比較試験【医師主導治験】(申請番号2022-01)</p> <p>審査内容: 治験責任医師から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。</p> <p>モニタリング報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。</p> <p>審査結果:承認</p> <p>4)プリストル・マイヤースクイフ株式会社の依頼による製品規格に適合しない LISOCABTAGENE MARALEUCEL を被験者に投与する拡大アクセス試験(EAP)(申請番号2023-01)</p> <p>審査内容: 治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。</p> <p>審査結果:承認</p>

	<p>5) Bristol-Myers Squibb 株式会社の依頼による製品規格に適合しない IDECABTAGENE VIGLEUCEL を被験者に投与する拡大アクセス試験 (EAP) (申請番号 2023-02)</p> <p>審査内容: 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。</p> <p>審査結果: 承認</p> <p>6) 中外製薬株式会社の依頼による未治療の大細胞型リンパ腫患者を対象とした RO7082859 (Glofitamab) の第Ⅲ相試験 (申請番号 2024-01)</p> <p>審査内容: 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。</p> <p>審査結果: 承認</p> <p>7) アッヴィ合同会社の依頼による再発又は難治性多発性骨髄腫患者を対象とした ABBV-383 の第Ⅲ相試験 (申請番号 2024-02)</p> <p>審査内容: 治験責任医師から報告された当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。</p> <p>治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。</p> <p>審査結果: 承認</p> <p>8) Bristol-Myers Squibb 株式会社の依頼による T 細胞リンパ腫患者を対象とした BMS-986369 の第 1/2 相試験 (申請番号 2024-04)</p> <p>審査内容: 治験責任医師から報告された当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。</p> <p>治験責任医師より報告された治験実施状況報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。</p> <p>治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。</p> <p>審査結果: 承認</p> <p>9) (治験国内管理人) ICON クリニカルリサーチ合同会社の依頼による製品規格外 Axicabtagene Ciloleucel を用いた患者治療のための拡大アクセス試験 (EAP) (申請番号 2024-05)</p> <p>審査内容: 治験責任医師より報告された治験実施状況報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。</p> <p>治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。</p> <p>審査結果: 承認</p>
--	---

10)(治験国内管理人)日本メダック株式会社の依頼による造血器腫瘍を有する日本人成人患者における treosulfan の安全性、有効性及び薬物動態に関する試験
(申請番号 2024-06)

審査内容: 治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。

審査結果: 承認

11)(治験国内管理人)イーピーエス株式会社の依頼による IgA 腎症の成人を対象とする POVETACICEPT の第 3 相無作為化二重盲検プラセボ対照試験(申請番号 2024-07)

審査内容: 治験責任医師から報告された当院で発生した重篤な有害事象及び不具合について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。

治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。

治験参加カードの改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。

審査結果: 承認

12)インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社の依頼による慢性移植片対宿主病患者の一次治療を対象とした Axatilimab の第Ⅲ相試験(申請番号 2024-08)

審査内容: 治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。

治験薬概要書の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。

審査結果: 承認

【治験事務局からの協議事項】

1)外部機関等による診療情報閲覧に関する手順書改訂について

協議結果: 承認

2)アッヴィ合同会社の依頼による再発又は難治性多発性骨髄腫患者を対象とした ABBV-383 の第Ⅲ相試験(申請番号 2024-02)

協議内容: 治験審査委員会結果通知に対する治験依頼者の回答について

審査結果: 指摘事項あり

【治験事務局からの報告事項】

1)急性心不全患者を対象としたエンパグリフロジン製剤の有効性を検討する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照並行群間比較試験(循環器内科)(管理番号 N22-002)

報告内容: 変更審査に伴う臨床研究実施許可等通知書について報告された。

	<p>2)初回治療不応の若年成人難治性急性骨髄性白血病に対するベネトクラクス/アザシチジン併用療法の標準化学療法に対する優越性を検証する第Ⅲ相試験 (JALSG-AML224-PIF)(血液・腫瘍内科)(管理番号 N25-003) 報告内容:変更審査に伴う臨床研究実施許可等通知書について報告された。</p> <p>【その他】 特になし</p>
--	--